

- 40.われは、クルアーンを易しく説き明した。さあ、誰か悟る者があるか。
- 41.本当にフィルアウンの一族にも警告者が遣わされた。
- 42.（だが）われの種々の印を虚偽であるとした。それでわれは、偉大で強力な者の一(組?)・で、かれらを捕えた。
- 43.あなたがた不信心者（クライシュ族）の方が、これらの者よりも優れているのか。それとも啓典の中にあなたがたのための赦免があるのか。
- 44.それともかれらは、「わたしたちは皆勝利を得る者です。」とでも言うのか。
- 45.やがてこれらの人々は敗れ去り、逃げ去るであろう。
- 46.いや（審判の）時は、かれらに約束された期限である。しかもその時には、最も嘆かわしい最も苦しい目にあうであろう。
- 47.本当にこれらの罪を犯している者たちは、迷っているか、間違いである。
- 48.火の中に顔を下にして引きずられるその日、かれらは、「猛火の触れ具合を味わいなさい。」（と言われよう）。
- 49.本当にわれは凡ての事物を、きちんと計って創造した。
- 50.またわが命令は只一言、瞬のようなものである。
- 51.われはこれまで、あなたがた（マッカの多神教徒）の同類を滅ぼした。さて、誰か悟る者があるか。
- 52.かれらの所行は、書冊に凡て記録されている。
- 53.大小凡てのことが、等しく書き留められている。
- 54.本当に主を畏れる者は、園と川のある、
- 55.全能の王者の御許の、真理の座に（住むのである）。

## SURA 55.慈悲あまねく御方章〔アッ・ラハマーン〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.慈悲あまねく御方が、
- 2.このクルアーンを教えられた。
- 3.（かれは）人間を創り、
- 4.物言う術を教えられた。
- 5.太陽と月は、一つの計算に従い（運行し）、
- 6.草も木も、（慈悲あまねく御方に）サジダする。

- 7.かれは天を高く掲げ、秤を蝕けられた。
- 8.あなたがたが秤を不正に用いないためである。
- 9.厳正に平衡を旨とし量目を少なくしてはならない。
- 10.また大地を、生あるもののために蝕けられた。
- 11.そこに果実があり、（実を支える）萼を被るナツメヤシ、
- 12.殻に包まれる穀物と、（その外の）賜物。
- 13.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 14.（かれは）陶工のように泥から人間を創られ、
- 15.また火の炎からジン（幽精）を創られた。
- 16.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 17.（かれは）2つの東の主であり、また2つの西の主であられる。
- 18.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 19.かれは2つの海を一緒に合流させられる。
- 20.（だが）両者の間には、（アッラーの配慮によって）障壁があり一方が他方を制圧することはない。
- 21.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 22.両方は真珠とサンゴを産する。
- 23.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 24.山のように海上に帆を張る船は、かれの有である。
- 25.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 26.地上にある万物は消滅する。
- 27.だが（永遠に）変らないものは、尊厳と栄誉に満ちたあなたの主の慈顔である。
- 28.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 29.天と地の凡てのものは、かれに向かって請い求める。日毎にかれは、（新たな）御業で処理なされる。
- 30.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 31.あなたがた（人間とジンの）2つの衆よ、われはあなたがたのため、今に（最後の審判であなたがたの賞罰に）取り掛かるであろう。
- 32.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。

- 33.ジンと人間の衆よ、もしあなたがたが、天地の領域から遠くに越えられるなら、越えて・なさい。権能がなくては、越えることは出来ない。
- 34.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 35.あなたがた（邪悪な両者）に対して、燃え盛る炎と煙が浴びせられよう。あなたがたには、防ぎようがないであろう。
- 36.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 37.大空が裂けて、赤革のようなバラ色になる時。
- 38.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 39.その日人間もジンも、その罪に就いてわざわざ問われることはないであろう。
- 40.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 41.罪を犯した者にはその印があり、かれらは前髪と足を捕えられよう。
- 42.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 43.これは罪を犯した者が、嘘であると言いはった地獄である。
- 44.かれらはその（業火）と、煮え立つ湯の間をさ迷う。
- 45.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 46.だが主の（審判の座の）前に立つことを畏れてきた者のためには、2つの樂園があらう。
- 47.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 48.枝を張る木々...
- 49.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 50.2つの園の中には、2つの泉が（滾滾と）湧き出ている。
- 51.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 52.2つの園の中には、凡ての果実が2種ずつある。
- 53.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 54.かれらは、錦を張り詰めた寢床の上に寄り掛かり、樂園の果物は近く（手の届く所）にあろう。
- 55.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 56.そこには人間にもジンにも、これまで触れられていない、眼差しを押さえた（淑やかな）乙女たち。
- 57.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。

- 58.かの女らはさながらルビーかサングのよう。
- 59.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 60.善いことへの報いは、善いことでなくて何であろう。
- 61.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 62.この2つの（樂園の）外に（更に）2つの樂園がある。
- 63.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 64.（水が豊かで）緑滴る園。
- 65.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 66.そこには2つの泉が湧き出ている。
- 67.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 68.そこには種々の果物、ナツメヤシもザクロもある。
- 69.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 70.そこには素晴らしく美しい乙女がいる。
- 71.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 72.美しい乙女は永遠の天幕に（引き籠る）。
- 73.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 74.人にもジンにも、これまで触れられていない。
- 75.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 76.緑の褥、美しい敷物に身を凭せて。
- 77.それであなたがたは、主の恩恵のどれを嘘と言うのか。
- 78.尊厳と栄誉に満ちた御方、あなたの主の御名に祝福あれ。

## SURA 56.出来事章〔アル・ワーキア〕1

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.（起るべき）出来事が起る時、
- 2.（誰も）その起るのを、嘘であるとしなくなる。
- 3.（或る者は）低く落され、（或る者は）高く挙げられよう。
- 4.その時、大地は大揺れに揺れる。
- 5.山々は碎けて崩れ、